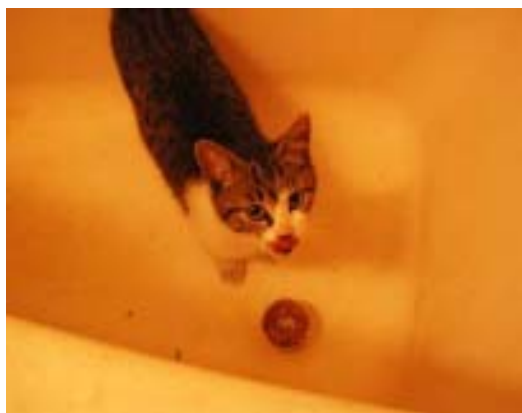


ネット猫虐待画像中継事件

去る5月6日深夜から未明にかけて、「ディルレヴァンガー」(以下dと記す)と名乗る男が某巨大掲示板で、猫の虐待画像をリアルタイムに中継していくという事件があった。

自宅近所の野良猫(生後約6ヶ月の子猫)を連れ帰り、バスタブの中でネコ缶を食べさせた後、長時間に渡って執拗な虐待を繰り返し計7枚の写真を掲示していった。画像を見た人の話では、想像を絶する虐待のしかたで、最後のほうでdは「死んだので近くの川に捨ててくる。」「思ったより面白くなかった。」等というという書き込みをしていたという。

男は、5月22日動物愛護法違反で書類送検された。



この写真は犠牲になった猫の虐待直前の写真です。ネコ缶をもらって本当に嬉しそうにしています。簡単にdに捕まってしまったということは野良猫とは言えかなりなれていた模様で、最近まで飼われていたのかもしれない。今度はこの人が飼ってくれるんだと喜んでいたりもかもしれません。心が痛いです。

虐待目的で連れて帰り、直前に食べ物を与えるという行為が、この男の底意地の悪さを物語っているように思いました。また、「エサをやったらフンをしたからカッとしてやった」という言い訳も不自然です。それに普通に考えて、わざわざバスタブの中でごはんをあげたりするのでしょうか？相当汚すつもりで水回りのいいところを選んだと考えた方が自然だと思われます。このことから、最初から虐待する目的であったことが推測されます。また、「ネコは逃がした。」とも供述しているようですが、画像を見た人たちは、明らかに死んでいたと反論しています。

犯人dのネット虐待中継後、各地で犬猫の虐待・虐殺事件が相継いでいます。有名なところではムッシュというレトリバーが21歳の男に結果的に撲殺されました。犯人の大久保は飼い犬を虐待したということで逮

捕され顔と実名が報道されました。あのdの事件さえなければ、ムッシュや他の子たちも死なずにすんだかも知れません。

そのdは書類送検はされたものの顔も実名も報道されず、あれだけの影響力のある事件を起こしたのに、起訴されるかどうかも定かではありません。

理由として、被害にあったのが野良猫だったので、犯人を訴える飼い主がいなかったため、動物保護法より重い器物破損(!)が適用されなかったことが大きいと思います。あるいはいろいろデリケートな事情があったのかもしれませんが。しかし、異例の早さで犯人を書類送検までこぎ着けたのは、福岡県警がこの事件の影響力を考慮したためです。ならば、何故きっちり顔と名前を出さなかったのか。これが牽制の役目を果たさなかったことは、この後多発した動物虐待事件が物語っています。

この事件は何度かニュースの特集に取り上げられていたので、ご存じの方は多いかと思います。そういう方も、これで初めてこの事件を知った方も、出来ればこの事件がどう展開するか見ていてほしいのです。また、もしよろしければ、犯人がきちんと起訴されるように、福岡地方検察庁の方へ嘆願書を送って下されば幸いに思います。

インターネットに接続出来る方は以下のURLをご参照下さい。

5月6日・福岡猫虐殺実況事件(5月22日・犯人書類送検)
<http://2style.net/hypocrite/fukuoka.htm>

Dear こげんた
<http://www.tolahouse.com/sos/>

ディルこと松原に殺された猫ちゃんへの記帳スレ
<http://jbbs.shitaraba.com/computer/bbs/read.cgi?BBS=1123&KEY=1022593673>



ネット上にある犠牲動物たちのバーチャルお墓